

うるま市認知症高齢者等見守りSOSネットワーク事業へのご案内

認知症になっても安心して暮らせる住みよいまちづくりを目指して

うるま市認知症SOSネットワークとは？

(うるまSOSネットワーク)

認知症の症状などにより、外出先で自分が今どこにいるのかわからなくなったり、道に迷い自宅に帰れなくなることがあります。そのような方が行方不明になった場合、特徴などの情報を配信し地域の協力を得て早期発見につなげるシステムです。



★うるまSOSネットワークの目的

うるま市内では推定約5,000人の認知症をもつ人が暮らしています。そのうち年間約70名の高齢者が、外出して道に迷って帰宅できなくなり、市内外で警察に保護されています。高齢者の行方不明は、脱水や転倒骨折、交通事故などの危険性もあり、命に関わる重大な課題です。認知症をもつ人の介護は、家族だけで対応することは困難です。また85歳以上の2~3人に1人は認知症になるといわれています。少子高齢化が進む中、一人一人が認知症のことに関心を持ち、地域全体で支えてことが求められます。地域の支えあいの中で日ごろから、ご近所や地域の人や相談窓口にも勇気をもってお話しておくことで、早い保護につながります。うるまSOSネットワークは認知症になっても安心して暮らせる地域づくりを目指すことを目的としています。

★うるま SOS ネットワークのしくみ

▶ 認知症高齢者等で行方不明になる心配のある方へ 事前登録の利用について

対象者

うるま市在住の概ね65歳以上の人で、認知症等により行方不明になる心配のある人（65歳未満でも、若年性認知症などで同様の心配がある場合もご利用になれます）

申し込み

「事前登録届出書」により、予め市に必要な情報を登録します。（登録された情報は、行方不明時の早期発見に向け、うるま市介護長課地域包括支援センター、うるま警察署、石川警察署にて情報共有します。

※様式はうるま市ホームページまたはうるま市介護長寿課・うるま市地域包括支援センターにございます。

※申請窓口はうるま市介護長寿課・うるま市地域包括支援センターとなります

料金

無料

事前登録までの流れ



一人で外出して帰れなくなるのが心配……

相談

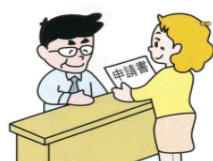


ケアマネージャー
事業所職員等

事前登録申請

家族等

事前登録申請



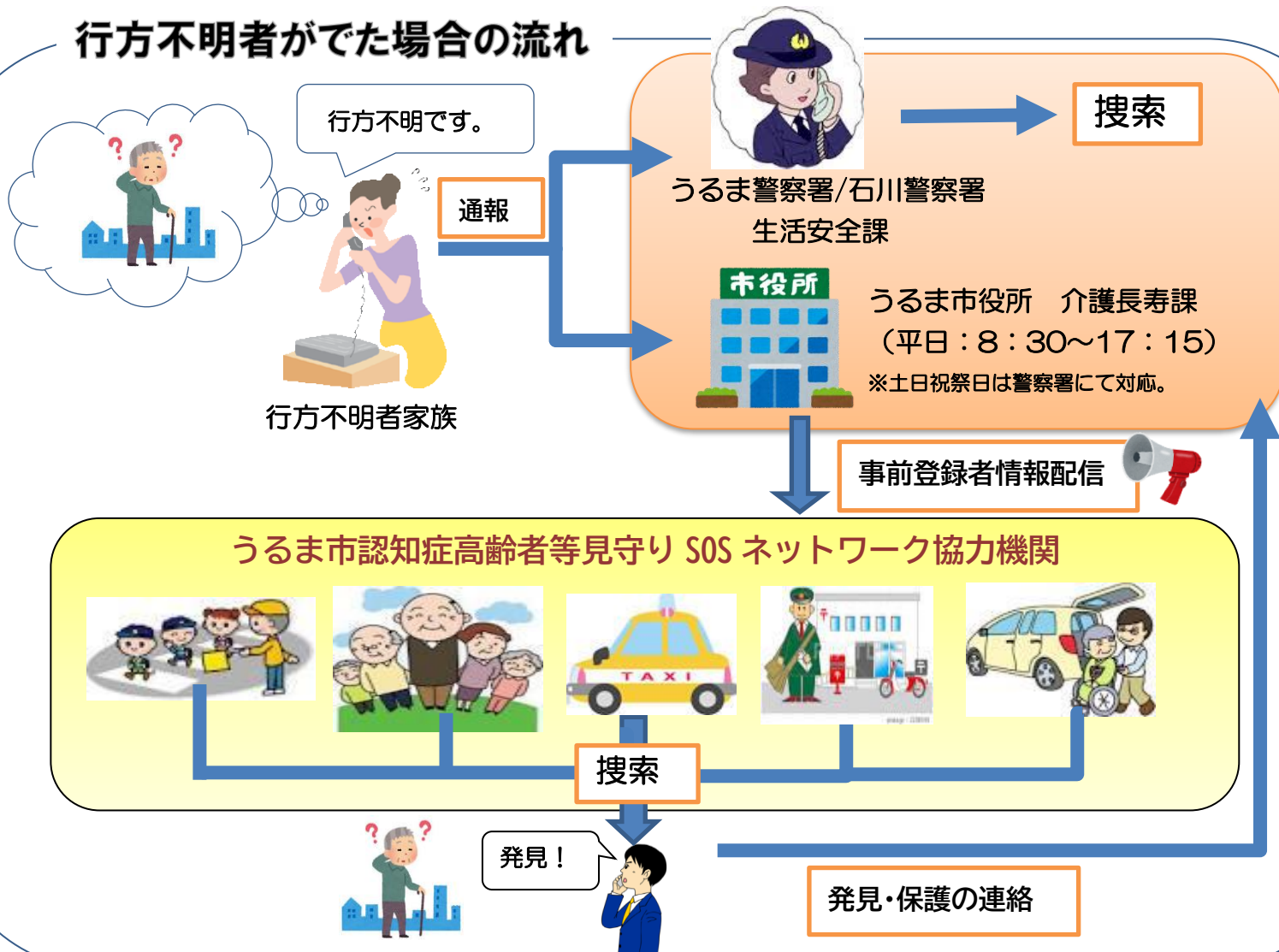
うるま市役所 介護長寿課
地域包括支援センター(市内7ヶ所)

日常的な見守りを依頼



自治会、民生委員、
地域の見守り隊など

行方不明者がでた場合の流れ



SOSネットワーク協力機関登録について

▶ うるま SOS ネットワークに協力して下さる方へ

SOS ネットワーク協力機関とは?

行方不明者情報をもとにできる範囲での協力を行う機関です。

「うるま SOS ネットワーク登録届出書」(HP 掲載)を介護長寿課・地域包括支援センターへ提出してください。※日常生活の中でできうる方法を記載していただきます。
(例: 業務中、配信情報をもとに対象者を見つけたら通報ができる)



【お問い合わせ】
うるま市介護長寿課
地域支援係
TEL:098 - 973 - 5112